

令和6年度 第1学年 書写 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要 なもの
4月				知・技(3)エ (ア)、(1)イ	点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書いている。	作品	
5月	漢字を分解してみよう	3	点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書くことができる。	思・判・表	点画を書くなかで、穂先の向きや筆圧などを確かめている。	作品	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	進んで穂先の向きや筆圧などを確かめ、学習課題に沿って点画を書こうとしている。	作品 観察	
				知・技(3)エ (ア)、(1)イ	点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して書いている。	作品	
	漢字の筆使い	点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して楷書で書くことができる	思・判・表	毛筆で「天地」「春風」を書写するなかで、漢字の筆使いを確かめている。	作品		
			主体的に学習に取り組む態度	進んで漢字の筆使いに注意し、学習課題に沿って「天地」「春風」を書こうとしている。	作品 観察		
			楷書に調和する仮名(いろは歌)	2	楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書くことができる	知技(3)ア、エ (ア)	楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書いている。
思・判・表	小筆で「いろは歌」を書くなかで、楷書に調和する仮名の筆使いや字形を確かめている。	作品					
主体的に学習に取り組む態度	平仮名(楷書に調和する仮名)の筆使いを意識し、字形を確かめながら「いろは歌」を書いている。	作品 観察					
6月	文字の大きさと配列(俳句)	2	文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書くことができる。	知技(3)ア、エ (ア)、(1)イ	文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書いている。	作品	表現力
				思・判・表	決められたサイズの用紙に俳句を書くなかで、文字の大きさ、配列などを確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで用紙に合った文字の大きさ、配列などについて考え、学習課題に沿って小筆で俳句を書こうとしている。	作品 観察	
7月	[コラム]文字の歴史を探索	1	漢字の書体の変遷や仮名の成立について理解することができる。	知技(3)エ(ア)・ (イ)	漢字の書体の変遷や仮名の成立について理解している。	作品	表現力
				思・判・表	文字の大まかな歴史を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に文字の歴史について知ろうとし、学習課題に沿って身近な使用例を調べようとしている。	作品 観察	
	[学校生活]目標を書こう	適宜	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知技(3)エ(ア)、 (1)イ	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	表現力
				思・判・表	目標を書く活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして目標を書こうとしている。	作品 観察	
9月	速さを比べてみよう	4	漢字の行書の基礎的な書き方を学ぶ意義を理解することができる。	知技(3)エ(ア)・ (イ)、(1)イ、 A(2)イ	漢字の行書の基礎的な書き方を学ぶ意義を理解している。	作品	表現力
				思・判・表	二つの速さで書き比べる活動のなかで、両者の形の違いを確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に速く書いたときの文字の特徴を捉え、学習の見通しをもって行書を学ぶ意義について話し合おうとしている。	作品 観察	
	行書の特徴	漢字の行書の特徴を理解することができる。	知技(3)エ (イ)、(1)イ、 A(1)オ(2)イ	漢字の行書の特徴を理解している。	作品	表現力	
			思・判・表	行書で書かれた「緑」をなぞるなかで、行書の特徴を確かめている。	作品		
			主体的に学習に取り組む態度	積極的に楷書と行書の違いを考え、学習課題に沿って行書の特徴を話し合おうとしている。	作品 観察		
10月	丸み・点画の連続	2	漢字の行書の基礎的な書き方(丸み・点画の連続)を理解して、身近な文字を書くことができる。	知・技(3)エ (イ)、(1)イ	漢字の行書の基礎的な書き方(丸み・点画の連続)を理解して、身近な文字を書いている。	作品	表現力
				思・判・表	毛筆で「一」「二」「口」を書くなかで、行書の特徴<丸み・点画の連続>を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書の書き方(丸み・点画の連続)を理解し、学習課題に沿って「一」「二」「口」を書こうとしている。	作品 観察	
11月 12月	点画の変化	3	漢字の行書の基礎的な書き方(点画の変化)を理解して、身近な文字を書くことができる。	知・技(3)エ (イ)、(1)イ	漢字の行書の基礎的な書き方(点画の変化)を理解して、身近な文字を書いている。	作品	表現力
				思・判・表	毛筆で「大木」「北西」「月光」を書くなかで、行書の特徴<点画の変化>を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書の書き方(点画の変化)を理解し、学習課題に沿って「大木」「北西」「月光」を書こうとしている。	作品 観察	
1月 2月 3月	【国語】季節のしおり1	1	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知・技(3)ア、エ (ア)・(イ)、(1)イ	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	表現力
				思・判・表	季節の言葉をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。	作品 観察	